

# 業界の「化粧品コンシエルジュ」を目指し OEM+容器のオールインワン提案を追求

化粧品容器の卸販売や化粧品の研究開発・製造を手がけるケイズ（本社＝石川県金沢市）は、OEMゾーンに構える今展示会で「化粧品コンシエルジュケイズって便利〜」をテーマに掲げ、容器とOEM（バルク製造・充填）に精通した化粧品コンシエルジュとして、中身に合う容器との「オールインワン提案」を来場者に向けてアピールしていく。角嶋一幸社長に、今展示会の主な見どころを聞いた。

## 中身と容器のコラボ製品を中心に 「OEM+容器の提案」をアピール

――今回のテーマに込める思いをお聞かせください。

角嶋 化粧品業界の方々に当社が容器だけでなくOEMも手がけていることをさらに認知いただけるよう、今回はOEMゾーンに出展した。

化粧品づくりを中身と容器のトータルで支える我々の強みを業界にアピールするため、「化粧品コンシエルジュケイズって便利〜」をテーマに掲げ、オールインワン提案ができる利便性の高さを「ケイズって便利」とりて最適なオールインワ

ン提案を行っていきたい。――ブースの主な見どころは何でしょう。

角嶋 ブース中央には中身と容器のコラボ製品を展示し、「OEM+容器の提案」をメインに行っていく。

OEMでは、当社がこれまで15年以上にわたって開発してきた「セラミド」の画期的な新原料・新処方を紹介する。

具体的処方例としては、セラミドだけで乳化した界面活性剤と防腐剤フリーの無添加処方スキンケア化粧品「セラミドシリーズ（化粧水・乳液・クリーム・美容液）」を紹介する。

新原料・新処方に関しては、このほか、当社独自のセラミド技術を用いた「アスタキサンチン」容器や「高級系厚肉ボトル・ジャー」のほか、先端特殊チ



展示ブースイメージ

アップした「高保湿リップバーム」などを展示する。

ブースではこうした新原料・新処方だけでなく、スキンケア製品全般（化粧水・乳液・美容液・クリーム・オールインワンゲル・洗顔フォーム各種・クレンジング各種など）の既存の汎用ベース処方も同時に提案し、幅広い処方例の中から単に中身だけを提案するだけでなく、中身に合う容器のトータル提案でお客様が理想とする化粧品づくりをサポートしていく。

## 海外容器の豊富な品揃えに強み トレンドのメイク容器を多数展示

――容器に関しては今回、どのような製品を展示されますか。

角嶋 まずは、ケイズの強みである海外容器（台湾・中国・韓国）の豊富なバリエーションをアピールする。

主力のスキンケア容器以外にも、「ポンポンチーク容器」「角型リップ容器」「ファンデーション」などトレンドをおさえたメイクアップ商材を多数展示する。

メイクアップ容器は引き合いが多くなっており、エアレス容器やドロップパー容器などの「高級系厚肉ボトル・ジャー」

ユーブやポリフォイルチューブ、樹脂チューブなどの用途に合わせた「多機能チューブ」も取り揃える。

容器に関してはこのほか、ポンプやリサイクル商材、雑貨類などのバリエーションも幅広く取り扱う。

今回の展示会で新たに提案する容器もあれば、このように化粧品づくりに関しては、中身から容器という2つの切り口で最適な提案ができるのは当社ならではの強みであり、そこを今回の展示会でしっかりとアピールしていきたい。



角嶋社長



### 本社・工場社屋

ではこのほか、当社独自のセラミド技術を用いた「アスタキサンチン」容器や「高級系厚肉ボトル・ジャー」（化粧水・



OEM製品



工口容器